

かわさき

# 農家だより

発行 川崎市農業振興センター

〒213-0015

川崎市高津区梶ヶ谷 2 - 1 - 7

電話 044-860-2462

F A X 044-860-2464



## 生産緑地地区の追加指定のお知らせ

平成 18 年度に引き続き、平成 19 年度も生産緑地地区の追加指定を行います。

生産緑地地区の指定には様々な基準があり、一定の要件が必要になりますので、生産緑地地区の追加指定を希望される方は、受付期間内に農業振興センター農地課へ御相談下さい。

生産緑地制度とは、市街化区域内にある農地等の農業生産活動に裏付けられた緑地機能に着目し「公害又は災害の防止」、「農林漁業と調和した都市環境の保全」等に役立つ農地等を計画的に保全し、良好な都市環境の形成を図るための都市計画制度であり、市街化区域内の農地で営農を続ける方にとっては非常に有用な制度になっております。



**受付期間** 3月26日(月)～4月26日(木) (開庁日のみ)

**受付時間** 午前9時～午後4時 (正午から午後1時までを除く)

**対象者** 川崎市内で生産緑地地区指定を希望する市街化区域内農地を有する方

**受付窓口** 農業振興センター農地課保全係

窓口では、申請の説明、基本要件の確認等をします。

お越しになる際は、希望する農地の地番、所在がわかる資料を御持参下さい。

申請書様式は、受付期間内に最初にお越しになった際、確認をした後お渡しし、後日、必要書類を揃えたうえで受付期間内に窓口へ提出して頂きます。

《既に指定をされている方 及び 追加指定を検討されている方へ お願い》

生産緑地地区の指定は、対象となる土地の地番に基づいて都市計画決定いたしますので、生産緑地地区の土地について分合筆をしようとする場合は、必ず農業振興センター農地課まで事前に御相談ください。

【問い合わせ先 農地課保全係 860-2461】

J R川崎駅西口から歩いて8分、川崎市産業振興会館内にあるタウンカフェかわさき。そこは、木とコーヒーの香り漂うおしゃれなカフェ。木の香りは、カフェの壁にある棚から、棚の上には手作りの雑貨や天然酵母を使ったパンなどこだわりの品々。木の香りを漂わせている棚は、まるで小さな商店街。棚ごとに出品者がいて、自慢の商品を陳列・販売しています。この小さな商店街が小箱ショップです。

## 小箱ショップで地産地消

### 小箱ショップから広がる地産地消に期待

かわさき地産地消推進協議会では、禅寺丸柿ワインや川崎産のハーブを使用したお酢やお塩を小箱ショップで展示中です。



展示品を見たお客さんが購入しにくるケースもあるそうです。小箱ショップをきっかけに消費者と生産者、お互い顔の見える関係が広がることを期待します。

### 地産地消って？

地域の消費者ニーズに即応した農業生産と、生産された農産物を地域で消費しようとする活動を通じて、農業者と消費者を結びつける取組のことです。

小箱を開設するには開設費、維持管理費などの費用がかかりますが、萩さんであれば安心して商品を預けられそうです。タウンカフェかわさきでは、小箱ショップの出店者を募集していますので、興味のある方は一度見に行ってみてはいかがでしょうか。農家だよりを持っていくと出店する方には何か良いことがあるような話しも…。

### タウンカフェかわさき

川崎市幸区堀川町 66-20 川崎市産業振興会館 2F 548-4132

【問い合わせ先 農業振興課振興係 860-2462】

### VOICE

タウンカフェかわさきマネージャーの萩さん、小箱ショップでハーブを使った調味料を販売しているハーブ工房ミント代表者の小泉さんに聞きました。

萩さんは、『地域の人達の交流拠点としてたまり場的な場所をと思いタウンカフェかわさきを作りました。そのため地域の材料や手作りにこだわっています。小箱ショップの棚には丹沢杉の間伐材を使い、そこに置く商品も地域のものや手作りのものを置いていただくようにしています。カフェでのランチにも、地域のもの、作った人の顔の分かるものを使うようにしています。今後は市内産の野菜を販売する朝市なんかも開催したいな。』という抱負など聞かせていただきました。

また、とても感心させられたのですが、数多い出店者や商品のことを熟知していて熱心に説明していただきました。

小泉さんは、『小箱ショップに商品を置いて間もないけど、思ったより売れています。今後南部地区の人とも交流がもてればいいな。』など今後の展開に期待していました。

# あなたのジャガイモは大丈夫？

～ そうか病にならないためには ～

そうか病になると、塊茎の表面に褐色のもりあがったカサブタ状の病斑を形成し、ひどくなると澱粉の品質にも悪影響を及ぼします。収量にはあまり影響を与えませんが、見た目が悪くなるため商品価値が下がります。

## 発生しやすい条件

種いもから伝染するのはもちろん、ジャガイモがなくても病原菌は長期間、土壌中の腐植などとともに生存し土壌伝染も起こります。連作圃場やアルカリ性土壌で多発し、塊茎形成から肥大初期にかけて地温が高く、雨が少なく乾燥した環境下でも発生が多くなります。



そうか病になったジャガイモ

## そうか病の防除

- ・ 種いもの選別・消毒（アタッキン水和剤、アグリマイシン - 100 などの殺菌剤で浸漬処理）
- ・ 土壌消毒（ネビジン粉剤、フロンサイド粉剤 土壌混和）
- ・ 連作・過作を避ける（発病した畑では、イネ科作物を含めた3年以上の輪作をするのが理想です）
- ・ アルカリ性土壌にならないように、酸性肥料を使用する。

定期的に土壌分析を行い、自分の畑の状態をよく知りましょう。

最近ではそうか病の抵抗性品種も研究されています。この他、完熟堆肥や米ぬか、緑肥を使うとそうか病が改善されると言われていますが、確実な特效薬がないのが現状です。日ごろから発生を広げないよう、注意しましょう。

【問い合わせ先 緑化センター 911-2177】

## 平成18年度農政問題講演会

# 知らないで損をする商標登録制度

～農産物や直売所のネーミングを考えてみませんか？～

産業競争力の強化と地域経済の活性化を目的に、商標法が改正され、地域の名称と商品の名称等からなる商標について、登録を受けることができるようになりました。

また、今年の4月からは店舗の看板（名称）、販売袋等も役務商標として登録可能となります。

農業者と消費者との間のマッチメーカーの一つが名称です。この講演会に参加して農産物や直売所のネーミングなどを考えてみませんか？

日 時：平成19年2月28日（水）15時から

場 所：JAセレサ梶ヶ谷ビル3階会議室（高津区梶ヶ谷2-1-7）

講 師：磯野富彦氏（弁理士・ことぶき特許商標事務所長）

参加申込み：農業振興課 860-2462 市内生産者が対象

# 『川崎農業振興地域整備計画』変更のお知らせ

麻生区黒川にセレサ川崎農業協同組合が開設準備を進めている大型農産物直売所（交流拠点施設）の整備に伴い農用地区域の一部を除外するため、川崎農業振興地域整備計画を変更する手続を進めてまいりました。

変更案については意見書の提出及び異議申立はなく、知事の同意を得た後平成 19 年 2 月下旬に公告する予定です。

公告後、農業振興地域の整備に関する法律(昭和 44 年 7 月 1 日法律第 58 号)第 12 条第 2 項の規定に基づき、川崎農業振興地域整備計画書の内容を次の場所で御覧になることができます。

なお、詳細については、農地課までお問い合わせください。

縦覧場所 農業振興センター農地課

(川崎市高津区梶ヶ谷 2 丁目 1 番地 7 JA セレサ梶ヶ谷ビル 2 F)

縦覧時間 開庁日の 8 時 30 分から 17 時 00 分まで

【問い合わせ先 農地課審査係 860-2461】

## ナシ農家のお手伝い いたします！

多摩川ナシ栽培支援講座が、2 月 23 日に修了します。受講生は 2 年間の講座を通じて、ナシの栽培について学んできました。来年度からナシ農家への援農が始まりますので、お手伝いを希望される方（ナシ農家に限ります）は、是非御検討ください。

援農について詳しく知りたい方、御興味のある方は、是非フルーツパークまでお問い合わせください。

平成 19 年度の講座内容（予定）

第一期生の援農開始と並行して、第二期生の援農者の養成も行います。二年間の講座でがんばっていきますので、御声援をよろしくお願ひします。



回	月	内 容
1	4	開講式・ナシ栽培の概要・人工受粉について
2	4	摘果について
3	5	袋かけの目的と方法について
4	6	病虫害防除と農薬について
5	6	新梢管理の目的と方法について
6	8	収穫及び販売について
7	10	土つくりと施肥管理について
8	11	剪定の目的と方法について
9	12	剪定の目的と方法について
10	1	川崎におけるナシ栽培の歴史と栽培状況について
11	2	日本ナシの品種と育種について・意見交換会

【問い合わせ先 フルーツパーク 945-0153】

## 「かわさき農家だより」の名称と内容が変わります！！

新年度より、「かわさき農家だより」が、「かわさきそだち」に名称が変わります。

内容も、行政、農業者、市民が一緒になって作り上げる情報誌とし、農業者以外の市民の方々にも、かわさきの農業の良さをアピールしていきますので、乞うご期待ください。